



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



肩書 代表取締役社長
氏名 阿部暢益

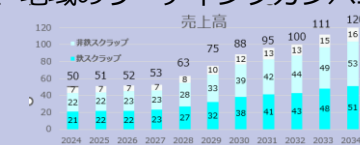
金属リサイクルを通して環境保全に貢献

当社は創業100年を迎え、「先義後利栄」の社是の元、経営者・従業員一丸となって、次なるステップとして売り上げ高100億円の実現を掲げております。金属リサイクル事業を通じて環境保全と資源循環等の社会インフラに貢献し、地域社会と共に持続可能な発展を目指しております。あわせて、日々の業務を通じて各従業員の成長を促し、働きがいのある職場環境と処遇の向上を通じ、人間性の向上と地域社会に貢献する社員の育成にも注力しております。さらに、従業員に対しては、成果に伴った給与を支給することで、成長意欲の向上を図っております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年度の売上高100億達成（年率平均成長率：9.7%）。
当社主力業務である金属リサイクルを通じて資源循環と脱炭素社会の実現を支え、地域のリーディングカンパニーを目指します



課題

- ・事業所の分散による非効率な業務対応
本社工場（本社機能と非鉄金属部門と鋼材部門）と間中工場が分かれており、回収・運搬・管理に手間がかかるため、業務効率に課題が残る。
加工・選別設備の不足
対応可能な設備を有していないため、大型スクラップの集荷や被覆銅線の販売など、高付加価値素材への集荷や販売への対応が限定的で、設備投資が急務である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・事業所の統合と物流効率化
間中工場隣接地に本社機能を集約し、回収～出荷の一貫体制を構築。拠点間の無駄を省き、生産性と利益率を向上。
- ・設備投資による加工力強化
シャーリングとナゲットプラントの導入により、大型スラップや被覆銅線の自社処理を実現。加工能力と収益性を強化。

実施体制

- ・推進体制
社長直轄による全社横断型プロジェクト体制の構築
- ・社外連携
パートナーとの連携強化
仕入先：金属加工業
販売先：鉄鋼・非鉄商社
金融機関：メインバンク

本社機能・工場を集約予定の間中工場

- 本社所在地：茨城県桜川市鉤田436
- 事業概要：鉄・非鉄金の集荷及び販売
- 常時使用する従業員：36名
（令和6年4月30日現在）
- 現在の売上高：51億円
（2024年6月期）
- 法人番号：4050001032224
- Web：http://www.abe-sho.co.jp/

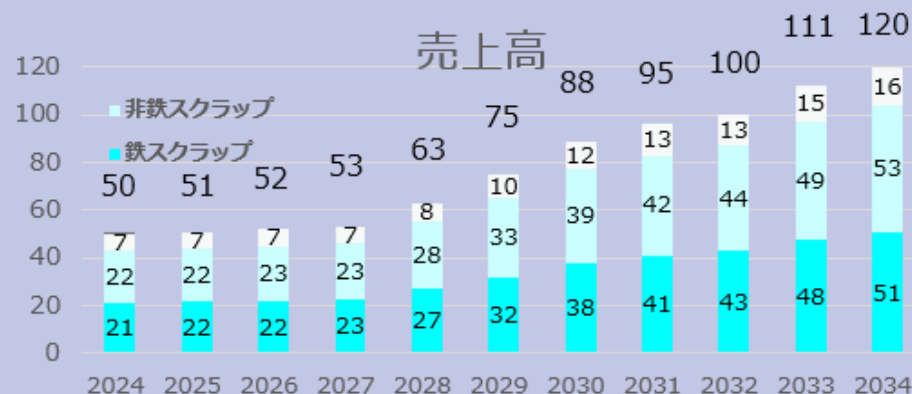
売上高100億円実現に向けた取り組み

1. 売上高100億円実現の目標

- 鉄・非鉄金属スクラップの収集・加工・販売、および一般鋼材販売・産業廃棄物収集運搬を主軸とする中で、2032年度までに「年商100億円企業」を目指します。

2. 課題

- 物流・拠点機能の分散による非効率
本社工場（非鉄スクラップ・一般鋼材）と間中工場（鉄スクラップ）が分離しており、回収車の二重運行や空箱回送など物流効率に課題がある。
- 大型スクラップや被覆銅線の加工設備が不十分であり、加工を内製化できておらず、利益率に課題がある。
- 売上高100億円実現に向けた取り組み
拠点統合による効率化を図り、間中ヤードに隣接する土地に、本社（本社機能と非鉄部門）を移転。
- 非鉄スクラップ、鉄スクラップの回収・加工・出荷をワンストップで実現し、配送効率の向上、工場内の作業効率向上を図る。
- 設備投資による加工能力の向上に向けた取り組み
大型スクラップ対応のシャーリング設備導入により、これまで対応できなかった大型スクラップ案件の受注を見込む。
ナゲットプラント導入により被覆銅線の自社加工を行う。付加価値を高め自社加工の実現により、販売単価・利益率の大幅な向上を見込む。
- 実施体制
代表取締役のリーダーシップの下で「100億円プロジェクトチーム」を組成。営業・物流・設備・財務の各部門から責任者を選出し、月次で業績KPIの進捗確認を実施する。
社員全員参加の月例ミーティング（現在実施中）による、部門別営業実績や在庫状況、オンタイムで発生している課題や問題点改善に向けた指示・指導を行う。



100億
達成